

令和4年第1回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(3月9日、10日、11日、14日、15日、16日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の議員で構成。

議案第9号

令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算(第11号)

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額から、それぞれ5億4603万9000円を減額し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ212億3471万5000円とするものです。

Q 移住促進住宅取得支援補助金の実績は

A 3月8日時点で47人の方に本市に移住していただいております。新築が13軒、中古住宅が3軒ということで、合わせて16軒、交付額は合計880万円でございます。



▲霞台厚生施設

Q 霞台厚生施設組合の負担金1632万円減額の理由は

A 霞台厚生施設組合では当初の諸収入を2億2000万円程度見込んでおりましたが、売電収入が伸びたこともあり、さらに1億円の諸収入が見込めるといったことから、構成市町の負担金が減額されたものです。

Q 鳥獣被害防止総合対策補助金減額の理由は

A 当初のイノシシの捕獲計画頭数は200頭でしたが、秋までに149頭の捕獲実績であり、予想を下回っていたため減額しました。千代田地区では捕獲頭数が減少しており、原因の一つにCSF（豚熱）の影響で頭数が減少したことが考えられます。一方で、霞ヶ浦地区では前年度より捕獲頭数が増えている状況であるため、有害鳥獣の駆除期間に重点的に駆除する方向で対処してまいります。



▲捕獲されたイノシシ

議案第13号

令和4年度かすみがうら市一般会計予算

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額を、それぞれ195億6500万円とするものです

Q 第2常陸野公園の土地購入とは

A 現在、当該公園を体育協会に所属する2つのスポーツ団体が主に利用しておりますが、今後の活動継続や、広く市民の方にも利用していただくために、園内の一部借地となっている土地を市が1900万円で購入するものです。今後はニュースポーツやランニングコースといったものも視野に入れ、よりよいスポーツ公園にしていきたいと考えております。

Q 複合交流拠点施設等整備費11億7414万4千円の内容は

A 行政窓口機能、図書・学習機能及びコミュニティ機能等を複合した交流拠点施設と防災機能を備えた公園施設の建設を推進するためのものです。主な内容は施設の設計業務委託として7370万円、土地の購入費として11億円となっております。計画地は、稲吉南2丁目で、敷地面積は約2万8000㎡を予定しております。なお、このほかに施設整備費が約9億円、防災機能を有した公園整備が約6億円として、事業費全体は約26億円ですが、国庫補助や地方債に対する交付税措置により、全体の約60%の費用が国からの財政支援により、賄われる計画です。



▲複合交流拠点施設計画地
(中心市街地地区都市構造再編集中支援事業より)

Q 下稲吉中学校施設整備に要する経費4億8713万8000円の内容は

A 主なものとして、新たな屋内運動場と武道場の建設工事費4億6952万4000円を計上してございます。令和5年度までの2か年事業として、令和4年度は全体工事費の3割分を計上しております。建設する建物は、アリーナの面積が約1500㎡、武道場は約575㎡となり、既存の霞ヶ浦中学校の体育館と比べますと一回り大きいものとなっております。設備面では、太陽光発電や移動式の観覧席、玄関ホールでは点字ブロックを含むバリアフリー化のほか、防災機能としては防災用倉庫、マンホールトイレ、かまどベンチ、蓄電池と非常電源機能を備えたLEDソーラー街灯など、SDGsの理念を考慮した建物を計画しております。



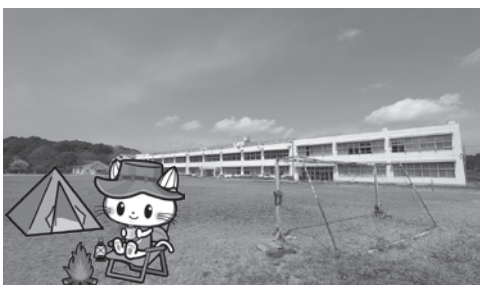
議案第20号 財産の貸付について

【議案の概要】

財産を減額貸付けするため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第6号の規定により、議会の議決を求めるものです。

Q 旧佐賀小学校利活用に関する賃貸の内容は

A 旧佐賀小学校の敷地と建物を年間100万円で、令和4年4月1日から令和14年3月31日の10年間、株式会社運動会屋というイベント企画・運営会社に貸し出すものです。現状有姿での賃借のため、建物の改修費、修繕費は事業者が負担するようになります。当該事業者は地元農家と連携した収穫イベントや、サイクリングやキャンプを組み合わせたイベントのプランを考案するなど、地域活性化への貢献が期待されます。



▲旧佐賀小学校（坂）